

世古やすひでだより



発行責任者 鳥羽市議会議員 世古やすひで 鳥羽市国崎町733-4 電話 0599-33-6561

市長の教育への権限が増すが 市長よりよい教育に進んでいきたい!!

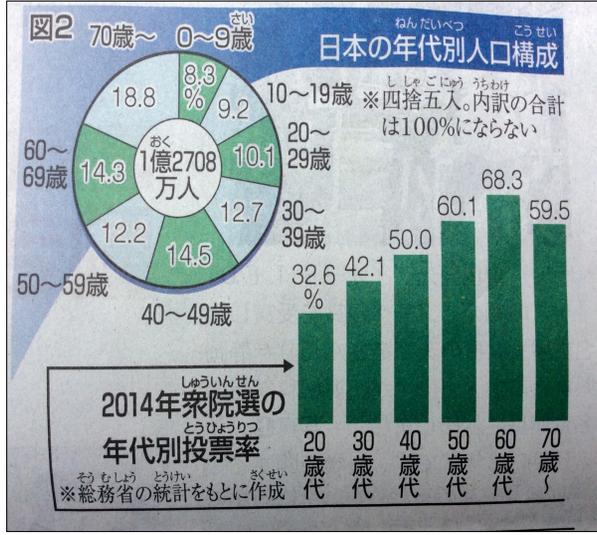
平成27年3月6日の本会議で、「鳥羽市の教育について」「青少年の声を鳥羽市の活性化につなぐ活かしていかうのか」「介護職員の処遇改善について」の三件を一般質問しました。

一問目 鳥羽市の教育について
四月から新地方教育行政法が施行されるが、市長の権限が広がるか、

教育委員会総務課長 ①教育委員長と教育長のどちらが責任者かわかりにくい。②いじめ等の問題に迅速に対応できていない。③地域の民意が十分に反映されていない。④地方教育行政に国が最終的に責任を果たせる傾向がある。これらの課題を解消するため、**改正の内容は、**
教育委員会総務課長 一つ目は、教育委員長と教育長を一本化して、新たな責任者、新教育長を置く(新教育長の任期は三年)。
二つ目は、教育長は市長が議会の同意を得て、直接任命・罷免を行うこと。
三つ目に、教育長が教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表することになる。四つ目は、市長は、市長・教育委員会により構成される総合教育会議(教育大綱を作成)を設けること。
いつ変わるのか。
教育委員会総務課長 鳥羽市における教育委員会の組織については、経過措置により現教育長の任期の満了日である平成28年9月30日まで現行のまま存続します。

市長は教育長を任命し、総合教育会議を主宰。大綱を作成する権限が増すことについての考えは、市長 公の場で教育委員会と協議をして、教育行政の方向性を決めていくことで、その責任を感じながら、よよい鳥羽市の教育に向かって進んでいきたい。
今回の改正内容を教育現場を預かる小中学校長へ、充分説明するよう教育長に要請。

平成28年9月30日まで現行のまま存続します。



(上の写真は昨年12月に行なわれた総選挙の年代別投票率。20歳代は32、6%。30歳代は42、1%と低い。4月12日付け中日新聞の記事より)

一問目 若者の声を市の活性化につなぐ活かしていかうのか。
若者の政治離れをどう認識しているのか。
総務課長 若者の投票率の低下については、将来に対して希望を持ちにくい。特に政治には一人ひとりの行動が、政治を変化させることにつながっているという実感が持ちにくい状況になっている。
来年から選挙権年齢が18歳に引き下げられるが、投票率向上への策は。
総務課長 青少年全体の投票率向上のためには、新たに選挙権を持つ18歳、19歳の方への広報と以前開催したことも議会のような取り組みを通じて、青少年が政治にかかわる身近な体験を積んでいくことも考えられます。



青少年や若者の声を市の活性化につなぐ活かしていかうのか。
企画財政課副参事 意識調査を今後の計画に反映していきたい

「不足」が56.5%となっており、理由が「採用が困難」が3.8%と最も高くなっている。その原因は「賃金が低い」が55.4%、「仕事がない」が48.6%となっております。本市の民間介護事業所におきましても、介護職員は不足傾向にあるのではないかと考えています。
国は現場職員の懐に入る賃金を、常勤職員1人当たり1万5000円程度の給料を上げるよう指導をしている。
鳥羽市社会福祉協議会の職員の改善については、進められているのか。
健康福祉課長 指定権者が県なので、市内の事業所の実態の把握はしておりませんが、鳥羽市社会福祉協議会へ確認したところ、平成21年度から処遇改善の制度は活用しているという事です。

意識調査を行ったところです。これらの意識調査の結果を通じて、今、青少年を語る若い年代が鳥羽市をどのように思い、将来どんなまちにしていきたいかなど、出された意見を十分考慮し、今後の計画策定に反映してまいります。

三問目 介護職員の処遇改善について
社会福祉協議会の処遇改善は
健康福祉課長 進められている
介護現場の実態をどう把握しているのか。
健康福祉課長 介護労働実態調査によると、介護サービスに従事する従業員の状況は

健康福祉課長 団塊の世代が75歳以上となる2025年度には、最大約250万人の介護職員が必要であると考えられています。本市においても地域包括ケアを確実に進めていくために、国・県の動向を注視しつつ検討していきたい。

健康福祉課長 団塊の世代が75歳以上となる2025年度には、最大約250万人の介護職員が必要であると考えられています。本市においても地域包括ケアを確実に進めていくために、国・県の動向を注視しつつ検討していきたい。

健康福祉課長 団塊の世代が75歳以上となる2025年度には、最大約250万人の介護職員が必要であると考えられています。本市においても地域包括ケアを確実に進めていくために、国・県の動向を注視しつつ検討していきたい。

佐田浜発 蒼志和具行き 午後八時台の最終便を提案

文教産業常任委員会へ提案
本市定期船蒼志航路で
佐田浜発午後八時台で蒼
志和具までの最終便の確
立はあるのか。

定期船課 運営航路審議会
での町内会からはありません
が、高校へ通学している保護
者からの要望はあります。
蒼志地区から高校へ通学し
ている学生が、クラブ活動を
終えてから帰宅するには現在
桃取まで保護者が迎えに行か
なければならぬ状況である。
その上伊勢入下宿する
学生も出てくる。一度伊勢入
下宿した学生はまた鳥羽へ戻
ると言い事は少なくなるので
はないか。鳥羽市に定住して
もこの言い観点から検討が
必要ではないか。

いいね！ 新年度予算

たいと要望しました。
財政的に非常に厳しい中、
各職員の努力により、様々な
交付金、補助金を獲得してい
ます。それについては大いに
評価を致したいと思います。
多くの新規事業のなかから
クーンリットをあげました。

定期船課 現在の経営状況
は厳しい。国からは料金を上
げるよう言われている。今後
引き続き課内や運営航路審議
会のなかで検討していきたい。
高校生の通学だけでなく、
島外へ共働きの家庭もある。
定期船は公共の交通機関で
道路と同じであり、社会基盤
の整備をするという観点でも
利便性の向上は必要である。
新造船の建造に合せてター
イヤの改正を検討して頂き

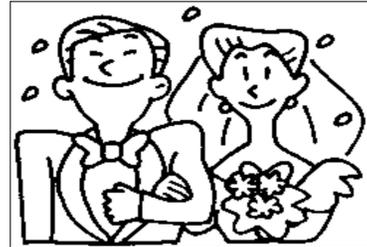
- ① 消防署南鳥羽出張所
新築工事及び備品購入費
5,161万7000円
- ② 平成28年4月から相坂峠付
近に開所。現在の消防署か
ら各町までの到着時間が、次
のよう大幅に短縮されます。

畔蛸町	17分31秒	↓	3分12秒
相差町	18分49秒	↓	4分30秒
千賀町	20分00秒	↓	5分41秒
堅子町	21分21秒	↓	7分02秒
国崎町	21分26秒	↓	7分07秒
石鏡町	21分37秒	↓	11分13秒
本浦	17分55秒	↓	14分43秒
道仏	12分34秒	↓	2分28秒

南鳥羽住民の長年の願いが
実現します。これは地域住民
の勝利です。

鳥羽の「ひ・じ・じ・ま」を創ります！

- ◎ 子育て・やっばり、鳥羽の人材育成。
◎ 教育環境の向上に子育て支援に努めます。
◎ 女性・若者・中高生の声を市政に取り入れます。
◎ 健康で元気に暮らすため、介護予防を推進します。
- ◎ 「漁業と観光の連携」を深め、地産地消をすすめます。
◎ 付加価値をつけた「鳥羽ブランド」の開発に努めます。
◎ 中小企業を支援し、働く場所の確保に努めます。



市民の声を行政に届け、チェック機能としての議会の役割を果たすよう活動します。

18歳未満の子供が2人以上いる世帯に経済的負担軽減や地域消費、地産地消の推進を目的として鳥羽の特産品を贈呈します。

- 2人以上の世帯は精米10キロ（特別栽培米 珠光）
- 3人以上の世帯は精米10キロとあわび6,000円相当
- 4人以上の世帯は精米10キロとあわび6,000円相当
- 伊勢エビ1万円相当
- 5人以上の世帯は精米10キロとあわび6,000円相当
- 伊勢エビ1万円相当、加茂牛2キロ



地域の課題支援、農林水産業の従事体験を通して、農水産物の高付加価値化および6時産業化を推進し、地域に定住・就労することを目指します。

- ◎ 離島蒼志地区
都市部から移住し、「島の旅社」を拠点に体験メニューのコーディネートや新しいメニュー開発、民泊等のモニターツアーなどを実施することで島の魅力発信を目指します。
- ◎ 神島地区
地域おこし協力隊を神島町に1名常駐させ、グループハウスの利用促進、サービスの開発、生活支援の担い手の養成を行う。
- ◎ 加茂地区・浦村地区
地域おこし協力隊を農業分野・水産業分野で1名ずつ募集します。隊員には、地域の生産物の調査や掘り起こし、

- ◎ 石鏡地区
海女漁業の後継者対策として、高齢化・後継者不足が深刻な漁業集落に、隊員1名を募集します。隊員には、海女の見習いを中心とした、地域の課題支援、海女振興協議会などの活動を通じた海女文化の情報発信を行い、地域に根ざした活動を経て、地域に定住・就労することを目指します。
- ◎ 集落支援員事業
鳥羽市内の地区と長岡地区（国崎、相差、畔蛸、千賀、堅子）の活性化を図るため、国の集落支援員制度を活用し、集落点検などを通して地域の課題を共有し解決策や活性化に向けた事業を行います。
- ◎ 野鳥経済対策
261万3000円
市内での消費需要を起すため、2割のプレミアムがついた商品券を発行します。1万円の商品券で1万2000円

円分の商品が買えます。
地方創成の国庫支出金を活用
⑥ 「漁業と観光の連携事業」
海女さん応援基金（仮称）
付き宿泊プランを創設
500万円
海の環境保護及び水産資源保護に活用する仕組みを作る。漁業振興と観光魅力アップを図ります。